

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	Kids Smile		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42人	(回答者数) 36人
○従業者評価実施期間	2025年 3月 17日		2025年 3月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	作業療法士、音楽療法士、公認心理士などの講師と連携し、専門的な支援ができる	様々な体験・経験が出来るよう、外部の人にも協力していただき一緒にプログラムを進めています。	保護者のかたや子どもたちのニーズを把握し、より充実したプログラム運営が出来るよう努めます。
2	子どもたち自身が、デイに通うことを楽しみに思っている。	子どもたちの声を聞きながら、活動内容に反映させています。	
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	連絡アプリやホームページ、SNSなどICT化を進めているが情報の内容や周知方法が伝わっていない。 また、連絡アプリについては毎日の記録が保護者に届いていないことがある。	・ICT化を進める中で情報の内容や周知の方法などうまく伝わらないことがあった。 ・連絡が届いているかどうかのチェックが漏れていることがあった。	ICT化を進める中ではあるがSNSやホームページへの公表なども進めながら従来通りの事業所内への掲示や配布物等で周知の徹底が図れるように取り組んでいきます。 ・毎日の記録を抜けのないよう、名簿などでチェックするなど工夫していきます。
2			
3			

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	Kids Smile
------	------------

公表日 2025年3月31日

利用児童数

42名

回収数

36

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%		法令を遵守したスペースを確保するとともに、プログラムに合わせて必要な場所の確保も行っています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	62.5%	18.8%	0.0%	18.8%		法令で必要とされている職員数に加え、児童指導員、福祉経験者、または従業者を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	81.3%	0.0%	0.0%	18.7%		毎日のスケジュールや活動場所を提示したり、活動ごとに部屋を分けています。また、エレベーターを完備しており、各デイルームも段差なくスムーズに移動できるよう配慮を行っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	75.0%	0.0%	6.2%	18.8%		利用者さんの受け入れ前と、帰られた後に各デイルームの清掃、消毒、換気などを行っています。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	81.3%	12.5%	0.0%	6.3%		音楽療法士、作業療法士、公認心理士などの専門職と連携しプログラムを運営し、定期的にモニタリングを行っています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	81.3%	6.3%	0.0%	12.4%			
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	87.5%	6.3%	0.0%	6.3%			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	75.0%	6.3%	18.7%	0.0%	質問が難しい	個別面談時に法人内共通のアセスメントシートを用いて、また発達検査やサービス等利用計画も参考にして児童発達支援計画を作成しています。必要に応じて児童発達支援管理責任者、相談員、作業療法士、児童指導員等、多職種チーム会議を行い子どもたちの具体的な支援を検討し計画の変更を行っています。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%			
	10 連絡アプリや事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		ICT化を進める中で情報の内容や周知の方法	6.3%	ICT化を進める中ではあるがSNSやホームページ	12.5%		こどもたちの声に応じた適切なサポートの提供と質の向上、地域住民、学校、家族の方に呼び掛けて地域に開かれた事業所にしていくことに取り組んでいます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	62.5%	0.0%	0.0%	37.5%		こどもたちの安全面に考慮して参加する機会を作っていきます。	
保護者への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%		初回の面談時に、契約書及び重要事項説明書に沿って説明を行い、保護者の署名・捺印をいただいています。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	75.0%	6.3%	6.3%	12.5%	初回の面談であったと思います。	面談の機会を設け、ご説明できるよう努めます。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	68.8%	25.0%	0.0%	6.3%		公式LINEにて、様々な子育てに関する情報を発信しています。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	コドモンの連絡帳があるときとない時がある。	連絡アプリを活用して、デイでの様子を連絡しています。連絡漏れがないよう、チェック体制を整えています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%		面談の機会を設け、お子さんの状況の共有が出来るよう努めます。また、ご相談いただいた内容に関しては、随時対応しています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	75.0%	12.5%	6.3%	6.3%		保護者のかたと“一緒に子育て”をする姿勢に立ち、経験のあるスタッフを中心にサポートさせていただいています。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	68.8%	6.3%	12.5%	12.5%		保護者会SUNOの方と連携して、イベントの開催などを通して、保護者同士が日ごろの困りごとなどを話し合える機会を設けています。	
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%		支援会議に参加したり、個別の相談にも随時対応させていただいています。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	85.7%	7.1%	7.1%	0.0%	連絡アプリを活用して、デイでの様子を連絡しています。また、送迎時にもその日の様子を伝えて、共有できるようにしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	連絡アプリ、法人のホームページ、公式LINEで発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	92.9%	0.0%	0.0%	7.1%	法人としてプライバシーマーク（PMS）認証を取得して「個人情報保護マネジメントシステム」を確立し、個人情報を安全に管理する体制を整え運営しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	50.0%	7.1%	7.1%	35.7%	放課後等デイサービス、感染症マニュアルなどを整備して職員に周知して安全確保に努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	35.7%	0.0%	7.1%	57.1%	消防署と連携して、年1回避難訓練を実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	71.4%	0.0%	0.0%	28.6%	「子どもの安心・安全のための対応マニュアル」を作成し、職員間で共有しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	85.7%	0.0%	7.1%	7.1%	事故発生時には、速やかに保護者の方へ連絡し、状況をご説明させていただく様務めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	安心して通っていただけるよう、子どもたちの声を聞きながらデイの運営を行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	子どもたちが、楽しんで通所できるよう日々のプログラムを工夫して実施しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用者満足度調査や評価表などを活用し、保護者等の意向を把握して業務改善に取り組んでいます。

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	Kids Smile+		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28人	(回答者数) 16人
○従業者評価実施期間	2025年 3月 17日		2025年 3月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校卒業後の進路について、法人内に資源があり案内が可能	就労支援事業のパンフレットなどを保護者の方に配布し、情報共有を行っています。	就労支援事業所のスタッフと連携し、前もって事業の体験ができるようにするなど、子どもたちが卒業後のイメージを持ちやすく進路の選択に役立てられるようサポートします。
2	子どもたち自身が、デイに通うことを楽しみに思っている。	子どもたちの声を聞きながら、活動内容に反映させています。	保護者のかたや子どもたちのニーズを把握し、より充実したプログラム運営が出来るよう努めます。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	連絡アプリやホームページ、SNSなどICT化を進めているが情報の内容や周知方法が伝わっていない。 また、連絡アプリについては毎日の記録が保護者に届いていないことがある。	・ICT化を進める中で情報の内容や周知の方法などうまく伝わらないことがあった。 ・連絡が届いているかどうかのチェックが漏れていることがあった。	ICT化を進める中ではあるがSNSやホームページへの公表なども進めながら従来通りの事業所内への掲示や配布物等で周知の徹底が図れるように取り組んでいきます。 ・毎日の記録を抜けのないよう、名簿などでチェックするなど工夫していきます。
2			
3			

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	Kids Smile+
------	-------------

公表日 2025年3月

利用児童数

28人

回収数

16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	92.3%	0.0%	0.0%	7.7%		法令を遵守したスペースを確保するとともに、プログラムに合わせて必要な場所の確保も行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	76.9%	7.7%	0.0%	15.4%		法令が必要とされている職員数に加え、児童指導員、福祉経験者、または従業者を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	84.6%	7.7%	0.0%	7.7%		毎日のスケジュールや活動場所を提示したり、活動ごとに部屋を分けています。また、エレベーターを完備しており、各デイルームも段差なくスムーズに移動できるよう配慮を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	69.2%	15.4%	0.0%	15.4%	子どもが、きたないと言っていたことがありました。	利用者さんの受け入れ前と、帰られた後に各デイルームの清掃、消毒、換気などを行っています。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	78.6%	14.3%	0.0%	7.1%		音楽療法士、作業療法士、公認心理士などの専門職と連携しプログラムを運営し、定期的にモニタリングを行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		個別面談時に法人内共通のアセスメントシートを用いて、また発達検査やサービス等利用計画も参考にして児童発達支援計画を作成しています。必要に応じて児童発達支援管理責任者、相談員、作業療法士、児童指導員等、多職種チーム会議を行い子どもたちの具体的な支援を検討し計画の変更を行っています。また、計画書の作成に関しては、再度スタッフ間で記載漏れのないよう、確認を行っています。
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	64.3%	7.1%	7.1%	21.4%	本人支援しか、記載されていない	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	85.7%	7.1%	0.0%	7.1%		
	10 連絡アプリや事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		ICT化を進める中で情報の内容や周知の方法	14.3%	ICT化を進める中ではあるがSNSやホームページ	7.1%	毎回いろいろな作品を作ったり、講師の先生がいない時もおやつ作りなどしてくれています。
保護者への 説明等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	50.0%	7.1%	0.0%	42.9%		子どもたちの安全面に考慮して参加する機会を作っていきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	85.7%	7.1%	0.0%	7.1%		初回の面談時に、契約書及び重要事項説明書に沿って説明を行い、保護者の署名・捺印をいただいています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%		面談の機会を設け、ご説明できるよう努めます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		公式LINEにて、様々な子育てに関する情報を発信しています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	連絡アプリで、日ごろの様子を知らせてもらえない時がありました	連絡アプリを活用して、デイでの様子を連絡しています。連絡漏れがないよう、チェック体制を整えています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	57.1%	28.6%	7.1%	7.1%	こちらから声をかけないと、面談を行ってもらえないことがあった。	定期面談の機会を計画的に設け、お子さんの状況の共有が出来るよう努めます。また、ご相談いただいた内容に関しては、随時対応しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	85.7%	7.1%	0.0%	7.1%		保護者のかたと“一緒に子育て”をする姿勢に立ち、経験のあるスタッフを中心にサポートさせていただいています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%		保護者会SUNOの方と連携して、イベントの開催などを通して、保護者同士が日ごろの困りごとなどを話し合える機会を設けています。
	19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	64.3%	7.1%	7.1%	21.4%		支援会議に参加したり、個別の相談にも随時対応させていただいています。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	69.2%	23.1%	7.7%	0.0%	アプリの連絡帳などで様子を教えていただいています。	連絡アプリを活用して、デイでの様子を連絡しています。また、送迎時にもその日の様子を伝えて、共有できるようにしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	76.9%	7.7%	0.0%	15.4%		連絡アプリ、法人のホームページ、公式LINEで発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	92.3%	0.0%	0.0%	7.7%		法人としてプライバシーマーク（PMS）認証を取得して「個人情報保護マネジメントシステム」を確立し、個人情報を安全に管理する体制を整え運営しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	61.5%	7.7%	7.7%	23.1%		放課後等デイサービス、感染症マニュアルなどを整備して職員に周知して安全確保に努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	53.8%	0.0%	0.0%	46.2%		消防署と連携して、年1回避難訓練を実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	84.6%	7.7%	0.0%	7.7%		「子どもの安心・安全のための対応マニュアル」を作成し、職員間で共有しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%		事故発生時には、速やかに保護者の方へ連絡し、状況をご説明させていただく様務めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	84.6%	7.7%	7.7%	0.0%		安心して通っていただけるよう、子どもたちの声を聞きながらデイの運営を行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	84.6%	7.7%	7.7%	0.0%		子どもたちが、楽しんで通所できるよう日々のプログラムを工夫して実施しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%		利用者満足度調査や評価表などを活用し、保護者等の意向を把握して業務改善に取り組んでいます。

公表	放課後等デイサービス事業所における自己評価結果
----	-------------------------

事業所名	Kids Smile kidsSmile+		公表日				2025 年 3 月 31 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	75.0%	25.0%	法令遵守下スペースを確保するとともにプログラム別の場所も確保しています。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50.0%	50.0%	法令で必要とされている職員数に加え、児童指導員。福祉経験者、または従業者1名以上配置(常勤換算による算定)しています。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	75.0%	25.0%	毎日のスケジュールや活動場所を提示したり、活動ごとに部屋を分けています。また、エレベーターを完備しており、各デイルームも段差なくスムーズに移動できるよう配慮を行っています。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	75.0%	25.0%	利用者さんの受け入れ前と、帰られた後に各デイルームの清掃、消毒、換気などを行っています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50.0%	50.0%	お子さんの状況に合わせて、静かに過ごせる部屋を用意していつでも使用できるようになっています。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100.0%	0.0%	全ての事業所が同じアセスメントシートを用いて各担当者を決めて目標設定、振り返りに取り組んでいます。担当者以外の職員とも連携し改善に努めています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	毎年、利用者満足度調査を実施して保護者等の意向を把握し、利用者満足度調査結果分析シートを作成して改善に努めています。また、保護者向け評価表も活用して業務改善に取り組んでいます。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	75.0%	25.0%				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	75.0%	25.0%	プライバシーマーク(PMS)認証を取得して第三者機関による審査を受けています。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	法人の全体研修を計画的に実施しています。参加できない職員についても資料配布や動画配信などを行い、研修の履行に努めています。			
適切な支援	11	連絡アプリやホームページに適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	-	-	・ICT化を進める中で情報の内容や周知	0.0%	ICT化を進める中ではあるがSNSやホームページへの公表なども進めながら従来通りの事業所内への掲示や配布物等で周知の徹底が図れるように取り組んでいきます。 ・毎日の記録を抜けのないよう、名簿などでチェックするなど工夫していきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	個別面談時に法人内共通のアセスメントシートを用いて、また発達検査やサービス等利用計画も参考にして児童発達支援計画を作成しています。必要に応じて児童発達支援管理責任者、相談員、作業療法士、児童指導員等、多職種チーム会議を行い子どもたちの療育の具体的な支援を検討し計画の変更を行っています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	75.0%	25.0%				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	75.0%	25.0%				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	個別面談時に法人内共通のアセスメントシートを用いて、また発達検査やサービス等利用計画も参考にして児童発達支援計画を作成しています。必要に応じて児童発達支援管理責任者、相談員、作業療法士、児童指導員等、多職種チーム会議を行い子どもたちの具体的な支援を検討し計画の変更を行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%	支援開始前に子どもたちの出欠・体調、支援内容等情報共有を行い支援を行っています。また、支援終了後にも子どもたちの様子、保護者からの引継ぎ、支援内容の振り返りを行い職員同士で情報の共有を行っています。 また、個別記録を作成し、検証、改善につなげています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	75.0%	25.0%	相談支援事業所のサービス担当者会議には基本的には児童発達支援管理責任者又はお子さんの担当者が出席することとしています。6か月に1度の頻度でモニタリングを行い、放課後等デイサービス支援計画の見直しを、ケースカンファレンスにて検討し了承を得ています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100.0%	0.0%	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	行政、相談支援事業等との関係者や関係機関と連携した支援を行っています。また保護者の方のお申し出で、関係機関等へ情報提供が必要な場合、アセスメントシート等の支援内容の情報を提供できるように5年間保管しています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100.0%	0.0%	特別支援担当の先生を中心に、連絡を取り合って何かあった場合にはお互いに情報を共有したり、連絡を取り合ったりできるようにしています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100.0%	0.0%	法人内の児童発達支援事業からの利用者さんについて、情報共有の機会を持って移行後も支援について話し合う機会を作っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100.0%	0.0%	事業所や保護者などからお申し出があった場合は、情報を提供できるよう資料は5年間保管しています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	50.0%	50.0%	スーパーバイズや講師を招いて子どもの支援や職員の教育研修について助言や研修を受けています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	75.0%	25.0%	子どもたちの状況や安全面を考慮して参加する機会を作っていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	75.0%	25.0%	西成区の(地域自立支援)協議会などへ積極的に参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	75.0%	25.0%	連絡アプリを通じて日ごろの様子を連絡しています。チェック体制を整えるとともに、送迎時にも様子をお伝えし、保護者と共有できるよう工夫していきます。また、定期面談を行いお子さまの状況を共有できるよう一層強化していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100.0%	0.0%	保護者会SUNOの方々と連携して子育て等の研修会を開催していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	事業契約時において契約書・重要事項説明書及び児童発達支援計画の説明を行い同意を得て署名・捺印を頂いています。また放課後等デイサービス支援計画を作成する際には適宜、面談等を行いこどもや保護者の意向を確認するように努めています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	保護者の方と“いっしょに子育て”をする姿勢に立ち、経験のあるスタッフがサポートをさせて頂いています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	100.0%	0.0%	保護者会SUNOの方々と連携してイベントの開催等とおして保護者同士、事業所・保護者連携に取り組んでいます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	法人として”ひやりはっと””事故報告書””利用者等情報受付表”を整備しています。そして事業所にて、リスクマネジメント委員会を毎月開催して、事故・苦情の予防や是正について話し合い対応しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	法人のホームページや事業所の公式LINEなどを活用し、定期的に活動の様子やお知らせなどを配信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	プライバシーマーク(PMS)認証を取得して個人上保護マネジメントシステムを確立し、個人情報を安全に管理する体制を整え運営しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	75.0%	25.0%	お子さん、保護者の方の状況に留意して意志の疎通や情報伝達に努めています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	75.0%	25.0%	2024年度は法人内で開催した「オレンジ祭り」に参加し、他事業のご利用者さんや、地域のお客さんを招いて”こどもカフェ”の運営に参加しました。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	75.0%	25.0%	放課後等デイサービス感染症マニュアルなどを整備して、周知しています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	法人としてBCP委員を選定して計画を作成しています。また、年に1度避難訓練を実施しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	75.0%	25.0%	ご利用前の面談にて、持病やアレルギーなどについて確認しています。また、年に1度状況に変化がないか、保護者から書面にて聞き取りを行っています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	75.0%	25.0%	保護者から食物アレルギーの情報を把握し、名簿にアレルギー欄を作成して、職員に周知しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%	安全計画を策定し計画に沿った研修、点検等を実施し安全管理に努めています。安全計画についてはホームページ等に公表し周知しています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	75.0%	25.0%	終礼・朝礼で周知しているほか、リスクマネジメント委員会にて予防処置の検討・実施に取り組んでいます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	75.0%	25.0%	毎年、法人内で行う虐待等の人権にかかわる研修を実施しています。時間が合わない等の場合は、後日動画を視聴するなど工夫を行い、職員全員が参加できるよう工夫していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	スタッフには虐待防止研修への参加に促し、どのような場合であっても身体拘束したいことを職員に周知、徹底しています。	